

科目名称	単位認定留学Ⅱ (3ヶ月)				ビジネス・キャリア ()	オフィス情報 ()
英文科目名称	MKJC-EC Study Abroad Ⅱ (3 months)				グローバル・コミュニケーション (○)	医療事務・医療秘書 ()
科目コード	590090	授業形態	演習	単位数	1	
教員氏名	水島 孝司		年次配当	1・2年次	後期	ホテル・観光 () 大学編入 ()
実務経験教員担当	有・ (無)		アクティブラーニング		(有) ・無	
授業概要 及び授業方法	1年次後期に3か月間、渡米して、エドモンズ・カレッジ(EC)での単位認定留学に参加する学生向けの科目である。学生は留学中および帰国後に、「授業計画」に示す3種類のレポートを書く。教員はレポートの内容を見て、勉学面や生活面の助言等を行う。また、学生は帰国後に、留学体験を口頭発表し、それに対するコメントや質問などを踏まえて、留学体験を深化させたり、自己や自文化を客観視できるようになることを目指す。					
関連する科目	単位認定留学Ⅰ			卒業認定(学習成果)との関連	①, ②, ③, ④	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 隔週レポート 『2022年度南九州短期大学単位認定留学ガイドブック』で指定された項目につき、隔週でレポートを書いて、担当教員宛にメールで提出する(短大留学委員会宛にもメールをCCで送る)。使用言語は日本語、英語のどちらでもよいが、できるだけ英語で書く。隔週レポートは留学期間中に5本書く。 学期末レポート ECの秋学期終了後に、学期を振り返ってレポートを書き、担当教員宛にメールで提出する(短大留学委員会宛にもメールをCCで送る)。使用言語は英語とする。 帰国後総まとめレポート 帰国後に、3か月間の留学生生活を振り返ってレポートを書き、担当教員にハードコピーで提出する。使用言語は日本語とする。 帰国後の留学体験報告 上記1~3のレポートに書いた内容も生かしながら、帰国後に留学体験(留学の目的・目標の達成度合い、今後の課題を中心に)を日本語で発表する。報告会は、短大の一般学生と教職員に公開して行う予定である。 					
授業時間外の学習	<ul style="list-style-type: none"> ECのホームページにある“Campus Events”を読む。 外務省「海外安全ホームページ」、および在シアトル日本国総領事館ホームページを閲覧する。 『2022年度南九州短期大学単位認定留学ガイドブック』を読む。 (学習に係る標準時間は週約1時間)					
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 留学中の学習および生活の状況を定期的に文字にして、自分の留学の目的・目標の達成状況の確認等に役立てることができる。 留学終了後に留学生生活を総括し、短大2年次の目標設定[2年次に留学した人は短大卒業後の目標設定]に活かすことができる。 					
課題に対するフィードバック	3種類のレポートに対して、コメントする。			評価方法・基準	隔週レポート(40点)、学期末レポート(20点)、帰国後総まとめレポート(20点)、留学体験報告(20点)	
テキスト	『2022年度南九州短期大学単位認定留学ガイドブック』(受講者には無料で配布)					
参考書	随時、授業で紹介する。					
備考						